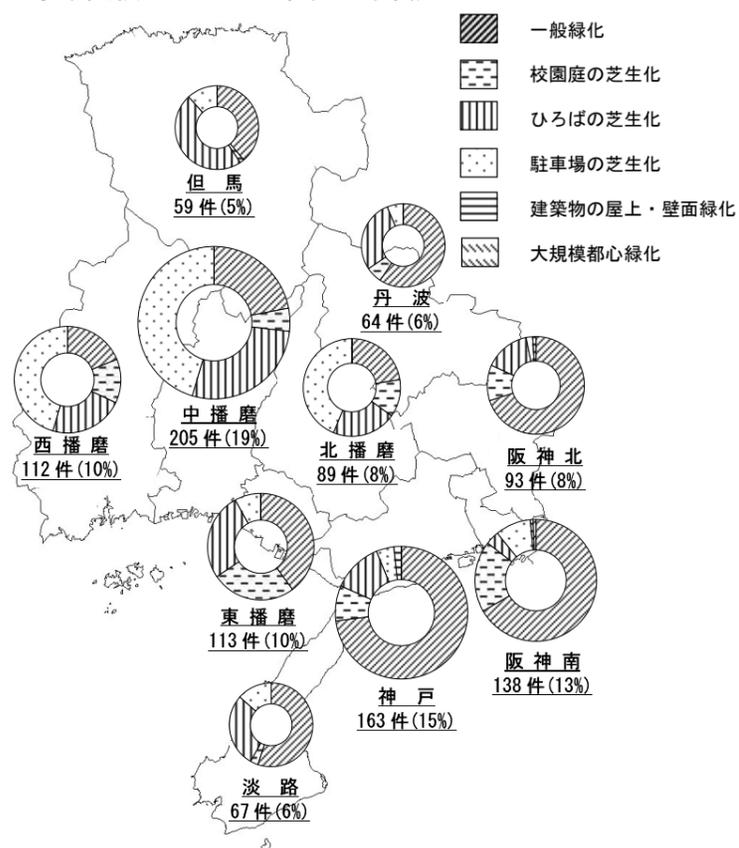


県民まちなみ緑化事業（第3期）評価・検証（概要）

効果1 緑の量的拡大

- 第3期では、平成28年度～令和2年度の5ヶ年で1,103件、約2,870百万円の補助を実施し、約64haを緑化
- 第1期からの累計では、15ヶ年(H18～R2)で2,987件、約7,733百万円の補助を実施し、約190haを緑化
- 神戸・阪神南・阪神北・丹波・淡路地域では一般緑化、東播磨・北播磨・中播磨・西播磨・但馬では芝生化（校庭、ひろば、駐車場）の実施割合が高い。
- 都市部（神戸・阪神・東播磨の各市町+姫路市）の補助件数は606件あり、全県の55%を占める。

〔図 地域別事業実績：平成28～令和2年度〕



効果2 緑の質的向上

①緑が本来持つ公益的な効果に加え、②緑の活用による波及的な効果が創出されている

① 緑が本来持つ公益的な効果		② 緑の活用による波及的な効果	
環境効果	<p>ヒートアイランド現象緩和効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生化箇所の表面温度が約13℃低下、緑陰内体感温度（暑さ指数）が約2℃低下 <p>〔校庭芝生化による表面温度の低下（50℃→37℃）〕</p> <p>二酸化炭素低減効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・25万本の植樹により5年間で約8,060トンの二酸化炭素を吸収（ガスタンク約311基、公園約755ha分の吸収量に相当） ※その他、防塵、大気浄化、騒音防止効果など 	環境学習効果	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら芝張りや植樹を行うことにより、自然のすばらしさを再認識できる機会を創出 ・子どもたちが生き物や自然環境に興味をもったと実感した学校の割合42%^{※2} <p>〔園児・父兄等による植栽〕</p>
景観効果	<p>景観向上効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑視率上昇による景観の質の向上 ・事業箇所の景観向上を実感する割合49%^{※1} <p>〔緑視率の上昇（1%→30%）〕</p>	教育環境向上効果	<p>環境改善効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑が増え環境が良くなったと実感した割合78%^{※2} ・砂埃が軽減されたと実感した割合62%^{※2} <p>運動能力向上効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童のけがの減少効果59%^{※2}、外遊びの増加43%^{※2}
防災効果	<p>都市の水害発生リスク低減効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地表面の緑化により雨水等の浸透面積が約62ha、浸透容量が29,780 m³/h（25mプール83杯分）増加 <p>樹木による延焼防止効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災の影響を受けない3.5mの安全な区域が約4.1km増加 <p>〔緑視率の上昇（1%→30%）〕</p>	コミュニティ形成効果	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会、老人クラブ、幼稚園等の地域住民間の交流機会の増加 ・約200件/年の住民団体が緑化活動を実施 <p>〔維持管理活動を行う地域住民〕</p>
		地域核創出効果	<p>地域文化と関連の深い緑化により、市民が地域の伝統・文化を共有する場として親しまれている。</p> <p>〔エトヒガンザクラの植樹（川西市）〕</p> <p>〔市の木オシダマの沿道緑化（尼崎市）〕</p>

※1：緑化箇所の利用者、管理者等へのアンケート調査 ※2：校庭の芝生化状況調査

方法 事業効果の評価・検証方法

- 事業効果の評価・検証にあたり下記調査を実施
 - ・サーモグラフィ調査：緑化箇所と非緑化箇所を比較し、表面温度がどの程度低下しているかを調査
 - ・暑さ指数調査：①湿度、②日射・輻射など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標により、緑陰（緑化箇所）と非緑化箇所を感じる暑さの違いを調査
 - ・緑視率調査：緑化前と緑化後を比較し、緑視率（景色の中に緑が見える割合）の増加が景観へ与える影響を調査
 - ・事業実施者へのヒアリング、アンケート調査 ほか

- まちづくり審議会に花緑検討小委員会（委員長：平田富士男 県立大大学院教授）を設置し、評価・検証
- 〔委員会の開催状況〕
- | | | |
|-----|------------|---------------|
| 第1回 | H31. 3. 26 | 評価検証方法の検討 |
| 第2回 | R1. 7. 30 | 評価検証事項の検討 |
| 第3回 | R1. 10. 31 | 第3期事業の実施状況の検証 |
| | | 第3期事業の評価検証 |
| | | 報告書（素案）作成 |
| 第4回 | R2. 2. 7 | 報告書（案）作成 |
| 第5回 | R3. 11. 20 | 報告書とりまとめ |

	第1期			第2期			第3期						合計				
	小計	住民 団体	個人 法人	小計	住民 団体	個人 法人	H 28	H 29	H 30	R 元	R 2	小計	住民 団体	個人 法人	住民 団体	個人 法人	
一般緑化	476	432	44	495	457	38	119	93	92	102	99	505	483	22	1,476	1,372	104
校庭の芝生化	174	174	0	157	156	1	25	28	19	21	30	123	120	3	454	450	4
ひろばの芝生化	-	-	-	134	126	8	47	52	40	49	47	235	216	19	369	342	27
駐車場の芝生化	239	15	224	128	79	49	33	28	48	63	62	234	206	28	601	300	301
屋上・壁面緑化	56	0	56	25	0	25	1	0	2	1	0	4	1	3	85	1	84
大規模都心緑化	-	-	-	-	-	-	1	0	0	1	0	2	2	0	2	2	0
合計（件）	945	621	324	939	818	121	226	201	201	237	238	1,103	1,028	75	2,987	2,467	520
緑化面積（ha）	61	48	13	65	60	5	14	14	11	13	12	64	60	4	190	168	22
事業費（百万円）	2,628			2,235			617	515	512	643	584	2,870			7,733		